

## 救急科・救命救急センター

■診療科長 落合 秀信

■研修実施担当者 落合 秀信



### 教育施設として認定を受けている学会

日本救急医学会、日本航空医療学会、日本脳卒中学会、日本熱傷学会

### 診療科の概要

救急科・救命救急センターは、宮崎県における救急医療の最後の砦として、中等症ならびに重症患者を中心に診療を行っています。平成 29 年度は約 1640 人の重症救急患者の受け入れを行い、初期治療から蘇生、入院治療・集中治療と幅広く診療を行っています。それに伴い、さらに高度な救急医療研修施設としての機能も充実してきています。

平成 24 年 4 月より運用を開始したドクターヘリに加え、平成 26 年 4 月からはドクターカー、平成 27 年からは防災ヘリホイス装置による現場医師投入も開始し、多様な病院前救急診療の研修も可能です。短期間の研修ですが、救急医療の基礎知識・基本的手技を修得しつつ、救急医療の醍醐味も十分味わってもらえる研修ができるようカリキュラムを準備しております。

### 研修症例の特徴

	総患者数	救急車搬入数	入院患者数	重症患者数	死亡患者数
平成 29 年度	1640	1277	824	594	117
平成 28 年度	1609	1198	854	523	125
平成 27 年度	1755	1297	785	619	163
平成 26 年度	2047	1451	933	574	134
平成 25 年度	2292	1530	1118	643	43
平成 24 年度	1909	1252	925	370	61

表に示すように、重症救急患者の割合が高くなっています。研修医は、救急搬入となった重症患者を含め、救急科・救命救急センターを受診した患者に対し、指導医のもとで主役となって診療に従事します。

症例は多岐にわたっており、専門診療科との連携も多いのが特徴です。また、災害医療やドクターヘリ、ドクターカーの病院前救急診療にも従事します。

### 研修目標

#### 【一般目標 (G10)】

重症度・緊急度を問わず救急患者全般に対する基本的なマネジメントが幅広く行えるようになる。そのためには救急疾患の病態把握に努め、初期診療に必要な診察技能、検査や治療手技等を習得する。

特に重症救急患者に対しては、BLS・ACLS・ICLS・PALS・JATEC・ISLS 等のガイドラインに沿った救急診断・治療が迅速に行えるようになる。

#### 【個別行動目標 (SB0s)】

- BLS・ACLS・ICLS・PALS・JATEC などを理解・習得し、ガイドラインに沿った救急診療ができる。
- 症候別に“頻度の高い疾患”と“緊急性の高い疾患”を列記でき、それらの鑑別が行える。
- 全身状態/バイタルサインから緊急度/重症度を判別でき、それらに応じた治療が行える。
- 重症患者管理に必要である、輸液・電解質コントロール、人工呼吸器管理、血液浄化、感染管理、気道確保(外科的気道確保を含む)、各種ドレナージ法、縫合法等を理解・習得し、実践できる。
- カンファレンスやコンサルテーションにおいて担当患者の適切なプレゼンテーションができる。
- 毎日の回診で患者との良好なコミュニケーションが図れ、指導医との情報が共有できる。

## 研修方略

### 【指導医および指導体制】

- ① 充実した指導体制（指導医は8名体制）：症例カンファレンスは毎朝。診療チームの一員として指導医と共に患者の回診や診療、処置などを行う。指導方式は原則屋根瓦方式。
- ② 高度の研修施設：本格的な救命救急センターとしての設備や機能を有する。また、充実した救急シナリオシミュレーションセンターも保有し、off the job trainingも積極的に行っている。
- ③ ドクターヘリ並びにドクターカーを活用した救急医療。二次研修医は指導医とともに実際にドクターヘリやドクターカーに同乗し、病院前救急診療の研修も行う。

### 【勉強会やカンファレンスなどの研修教育活動】

毎朝行われる症例カンファレンスには参加し症例のプレゼンテーションを行う。

研修医を対象に救急医療に関する小講義や症例検討会を随時行う。

研修医を対象に、救命救急センターに設置したシナリオシミュレーションセンターにてBLS, ACLS, JPTEC, JATEC ISLSなどの救急診療のシナリオシミュレーションを行っている。

診療グループごとにテーマを決めた抄読会を適宜行っている。

毎週水曜日は、ガイドライン勉強会や症例検討会、救急放射線カンファレンスを行っている。

研修医は、一日の診療終了時にポートフォリオを提出し、指導医よりフィードバックを受ける。

### 【週間スケジュール】

	朝	午前	午後		
月	カン ファ レ ン ス	救急診療・入院患者診療	救急診療・入院患者診療・シミュレーション等		
火		救急診療・入院患者診療	救急診療・入院患者診療・シミュレーション等		
水		勉強会	教授回診・救急患者診療	救急診療・入院患者診療	救急放射線カンファレンス
木		救急診療・入院患者診療	救急診療・入院患者診療・シミュレーション等		
金		救急診療・入院患者診療	救急診療・入院患者診療・シミュレーション等		

## 研修評価

- オンライン卒業臨床研修評価システム（EPOC）による研修実施内容の評価（観察記録）

## 指導医・先輩医師からのメッセージ

病院前救急診療や外傷診療等においては、全国でもトップクラスの救命救急センターです。

病院前救急診療より、在宅救急、初期救急、救急・総合診療、北米式ER式救命救急センター、2次救急、3次救急、ICU、外傷センター、ストロークセンターなど、どこの救急施設に行っても即戦力となりうる最強の救急総合医育成に力を入れています。救急医療に興味のある研修医の皆さん、是非、本救急科・救命救急センターで一緒に腕を磨いていきましょう。

